



# もりまち

## 議会ニ通信

第73号

平成29年10月1日

◎9月会議(9/1～14)が開催されました。

- 一般質問は、次の 10 名の議員が 12 件について、町長の事務執行状況や将来に対する方針などについて所信を質問しました。
- 質問を行った議員と、その質問事項は次のとおりです。

山田 誠 議員	障害者や高齢者等の「足」の確保支援事業について
黒田勝幸 議員	ホタテ貝等養殖事業に係る研究機関設置について
	森港のトイレ設置について
久保友子 議員	石谷、本茅部地区の避難経路について
檀上美緒子 議員	ふるさと応援基金について
	生活支援サービスの体制整備について
加藤 進 議員	ふるさと納税について
宮本秀逸 議員	獣害対策について
木村俊広 議員	さわら幼稚園について
小杉久美子 議員	子ども・子育て支援課の設置について
松田兼宗 議員	内部統制制度の導入について
河野文彦 議員	自然環境の保護について

詳細につきましては、次回発行の議会だよりに掲載します。

■発行／北海道森町議会

■編集／広報広聴常任委員会小委員会

森町議会ホームページアドレス <http://www.town.hokkaido-mori.lg.jp/bunya/gikai/>

〒049-2393 北海道茅部郡森町字御幸町144-1 ☎01374-2-2185 E-Mail [gikai@town.hokkaido-mori.lg.jp](mailto:gikai@town.hokkaido-mori.lg.jp)



▲森町議会  
公式フェイスブック

## ● 9月会議については次のとおり行われました。

平成29年第1回森町議会9月会議は、9月1日、4日、14日（この間、決算審査特別委員会（9月5日、6日、7日）を開催）の日程で開かれました。

9月1日（1日目）は、議員10名12件の一般質問が行われました。

9月4日（2日目）は、①条例の一部改正1件、②補正予算9件（うち1件は専決処分の承認）、③財産の取得1件、④町が加入する一部事務組合の規約変更3件、⑤財政健全化判断比率等の報告2件、⑥人権擁護委員の推薦1件について審議を行いました。また、この日は各会計の決算を審査するために、決算審査特別委員会を設置しました。

9月5日は、決算審査特別委員会を開催し、平成28年度の各会計決算について担当課長等から説明を受けました。

9月6日・7日は、引き続き決算審査特別委員会を開催し、先に説明を受けた決算内容について審議を行いました。

9月14日（3日目）は、決算審査特別委員会の結果に基づき、各会計決算の認定について起立採決により可否を決したほか、補正予算2件、意見書案4件などについて審議を行いました。

※ 詳細につきましては、次号の議会だよりに掲載しますが、このミニ通信ではその一部をお伝えしております。

## ● 平成28年度各会計決算については、次のとおり決しました。

平成28年度森町各会計歳入歳出決算	認定	（賛成 12：反対3）
平成28年度森町国民健康保険病院事業会計決算	認定	（賛成 14：反対1）
平成28年度森町水道事業会計決算	認定	（全会一致）
平成28年度森町公共下水道事業会計決算	認定	（全会一致）

### 森町議会と対話をしてみませんか

#### 【申し込み方法】

各種団体で議会との対話を希望される場合は、まず議会事務局に申し込みください。その後、開催に関する必要事項を協議させていただきます。

連絡先：議会事務局（TEL 2-2185）

## 全道町村議会議員研修会に参加

平成29年7月4日、札幌コンベンションセンターで、道内の町村議会議員の研修会がありました。当町から議員14名が参加し、慶応義塾大学経済学教授の金子勝氏とNHK解説副委員長の嶋田敏男氏の講演を拝聴してきました。当日は都議会選挙直後ということで、お二人ともその結果から口火を切っておりました。

### 「トランプ政権と日本経済・地域経済への影響」金子勝氏

#### ①アベノミクスがうまくいかないワケ

「3本の矢」「新3本の矢」「異次元の規制緩和」などと言って「有効求人倍率」も良くなっているというが、黒田日銀総裁の「2%の物価上昇」も先延ばし、家計消費はマイナス続きで、経済が良くなっている実感が無い。有効求人倍率については、生産人口・労働人口が減っており、分母が減っているから求人数が変わらなくても倍率は上がる。特に地方においては若い人が都会に流れることから人手不足・高齢化が進む。そういう意味では北海道でいち早く崩壊が始まっている。新日鉄や拓銀がその例といえる。このまま「座して死を待つ」のか、この状況を変えるのか、地方議員の役割ともいえる。

金利が上昇したら日本の財政は破たんする。今、日銀が国債や株式を買って支えている中で、金利が上がれば利払いできなくなる。今は「金融資本主義」で、株価を上げることが目的化され、企業の売買や合併、内部留保を増やすことに躍起になり、日銀はお金をジャブ

ジャブ。こうしてバブルをくり返している。

トランプ政権は様々な批判があり、苦しい状況下にある。「至上命題」は貿易でアメリカ優位を勝ち取ることで、TPPからの離脱による2国間交渉はもつと大変になる。ヨーロッパがチーズ・ワイン・自動車に絞ってEPA交渉をしているのは、後の部分はアメリカとの交渉状況を見てということ。北海道ではチーズの影響が大きい。価格を下げるなら所得補償が必要であり、それではなければ「離農」によって地域が崩壊する。

#### ②下から積み上げる発想が必要

人口減少、若者の都会への流出、少子化などの対策では、農家の所得補償や子供を産み育てる条件を下から考えて積み上げていくことが必要な時である。思考停止状況から脱却して、どうしたら所得補償や後継者育成ができるか、このままの経済の流れではなく仕組みを変える、若い人が働きたいと思える新しい産業を考える、すそ野の広い産業を下から積み上げていく、自分たちが地域経済を造っていくという若い世代、未来への投資が必要である。20世紀は大量生産・集中型だったが、21世紀は分散型・ネット型で、大型店よりコンビニが好況な時代である。

「後がない」状況で「楽」を続けるか、トライしてみるか、やってみないと分からない。

### 「日本政治の昨日・今日・明日」

島田敏男氏

#### ①都議選の結果から見えること

都議会選挙の結果は安倍政権への審判と言え、長期政権への「飽き」が「気」に噴き出した感がある。東京だけでなく、北海道を含めた全国へ広がるか関心がある。小池ブームというより、安倍政権の惨敗が特徴的である。ただ、国会の勢力では「改憲勢力」が2/3を占めている状況に変わりはなく、国政での「安倍」の強さの源泉となっている。とりわけ前回の参議院選挙での単独過半数で一段と安倍首相は強気になっている。

#### ②安倍政権の問題点

安全保障法（日本の法律の一括提案）の成立は、反対の声が国会の周りであった中、説明不足のままでも拙速であった。PKO法の時、国民の理解を得るため3年の時間をかけたのに対して、集団的自衛権の行使範囲を「総合的に政府が判断」としておきながら、国会では詳しい説明のないまま通した。今後の憲法論議でも安倍首相の計画（2020年施行）通りになるか、党内の支持はあるものの、国民が説明不足の状況でついて行くか。

#### 公明党の「加憲」と安倍首相の「加憲」は同質ではない。

2度目の安倍政権当初は歴史観に慎重だったが、自民党総裁任期の延長が決まり変化してきている。長期政権の総仕上げとして「憲法改正」を考えている。2019年の消費税は景気が悪くなるのでやらす、憲法改正を勲章にし

ようとしている。また、自分への批判は「印象操作」と切り捨て、説明不足で突っ走る姿勢が都議選の結果に出た。憲法改正は、国会の2/3ではなく3/4くらい野党も含めた賛同があつてはじめて国民の過半数の賛同が得られるくらいの思いが必要である。

#### ③加計学園問題

内部文書が問題になる前から、世論調査で与党支持層からも「納得できない」が48%あり、国家特区と岩盤規制に穴を開けるのにお友達を最初から当てるのは「李下に冠を正さず（人から疑いをかけられるような行いは避けるべきであるということ）」に反し、今からでも軌道修正すべきである。今年の2月以降、安倍政権の支持率は下がってきている。加計問題もあり「国会を早く閉じたい」思いが、テロ等準備罪法の拙速な審議につながった。

#### ④無党派層への働きかけ

政党支持率の調査では、無党派層が5/6月で増えて4割。現状への批判が出てきている。国政レベルでの世論調査なので「都民ファースト」は出てこないが、国政に出てくれば？まず都議会で都民ファーストが首長の批判ができるか見たい。親しい人からの批判をしっかり受け止める政治文化であってほしい。

無党派層への政治の見せ方の工夫が必要で、民進党と共産党の協力や政治の動きが有権者に分かる説明が必要。自民党や民進党内の状況によっても変わるので注目していきたい。

# 気軽に議員とおしゃべりを

## 「まちかど議会カフェ」 第2回

森町議会は、常任委員会として「広報広聴常任委員会」を設置し、町民との意見交換会をはじめとして、さまざまな議会の広報広聴活動を行ってきました。

町民の皆様と議員がコーヒーやお茶を飲みながら、気軽に意見交換できる場として、再びまちかど議会カフェを開催します。森町のまちづくりなどについて気軽に議員とおしゃべりしませんか。

皆様お誘いの上、是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

### ※参加議員

#### 午前10時から午後1時まで

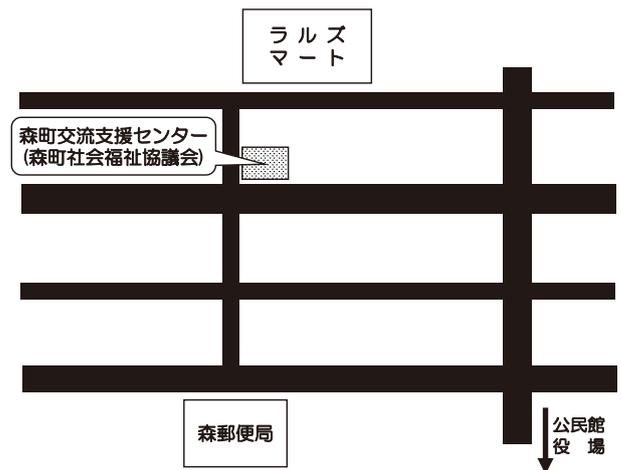
三浦浩三、黒田勝幸、松田兼宗、木村俊広、加藤進、檀上美緒子、久保友子、河野文彦

#### 午後1時から午後4時まで

野村洋、佐々木修、堀合哲哉、宮本秀逸、小杉久美子、松田兼宗、久保友子



森町議会「広報広聴常任委員会」



### まちかど議会カフェのご案内

- **日 時**：平成29年10月15日（日）  
午前10時から午後4時まで
- **場 所**：森町交流支援センター  
（森町社会福祉協議会）  
電話 01374-3-2280
- **料 金**：無料
- **対 象**：高校生以上の森町民
- **お問い合わせ**：森町議会事務局  
電話01374-2-2185